

# 『おおいた土木未来プラン2024』の概要

## 計画の役割・性格

「安心・元気・未来創造ビジョン2024」を補完し、土木建築部所管の各種計画を推進するために基本的な考え方を示す計画

## 計画の期間

令和7年～15年度（9年間）  
※中間年（令和10年度）に見直しを実施

## 社会情勢の変化や時代の潮流

- 1 水災害等の頻発・激甚化と切迫する巨大地震
- 2 急速に進む人口減少・少子高齢化
- 3 社会インフラの老朽化
- 4 地球環境問題の深刻化
- 5 ライフスタイルの多様化
- 6 産業を取り巻く環境の変化
- 7 デジタル化の進展と導入が進む新技術

## 基本目標

誰もが安心・元気に暮らし、希望あふれる未来を創造るときめく県土

### 分野1 安心な暮らしを守る強靱な県土づくり

- (1) 流域治水の推進  
河川改修やダム再生等の治水対策、住民や企業との連携
- (2) 土砂災害対策の推進  
砂防施設の整備、警戒避難体制の構築
- (3) 地震・津波・高潮対策の推進  
道路、河川、港湾等におけるハード・ソフト一体的な対策
- (4) 交通安全対策の推進  
歩道等の整備、学校や警察と連携した交通安全対策
- (5) 社会インフラの老朽化対策と適切な維持管理  
戦略的なインフラメンテナンス、市町村支援
- (6) 危機管理体制の充実  
平常時・災害発生時の体制や情報提供の充実・強化

### 分野2 元気で快適に暮らせる地域づくり

- (1) 快適な都市空間の形成  
庄の原佐野線やスマートIC等の渋滞対策、都市公園の整備
- (2) こどもまんなかまちづくりの推進 **新**  
子育てしやすい住環境や周辺環境、交通環境の整備
- (3) 快適な住まいづくりと地域共生社会の実現  
県営住宅の建替・改修、リフォーム支援、居住支援
- (4) 持続可能な環境づくりの推進  
カーボンニュートラル、生物多様性等への対応
- (5) 「おんせん県おおいた」のツーリズム支援  
道路環境整備、景観の保全・形成、インフラ魅力発信

### 分野3 おおいたの未来を創造するネットワークづくり

- (1) 広域道路ネットワークの充実  
東九州自動車道路4車線化、中九州横断道路や中津日田道路の整備、豊後伊予連絡道路など構想路線の検討
- (2) 地域を支える道路ネットワークの充実  
暮らしや産業を支える道路整備、生活道路の改善
- (3) 選ばれる港に向けた機能強化  
港湾の機能強化、港湾空間の再編
- (4) インフラ分野のDXの推進 **新**  
ICTやデジタル技術の活用、インフラデータの利活用
- (5) 建設産業を支える人づくりの推進 **新**  
就労環境改善、担い手確保・育成

## 施策を進めるにあたっての視点

（各施策共通の基本的な考え方や分野横断的な取組）

県民や多様な主体との協働

効果的・効率的なインフラ整備

変化する社会課題への対応

人づくり・組織づくり

『選ばれるおおいた』『共生社会おおいた』を支える基盤